

令和2年度新公共経営若手プロジェクトチーム



～ 提言書 ～

**コロナ後も安全・安心なまちとして、
未来を担う子どもたちが輝くまちへ**



藤枝市
Fujieda City

令和2年度 新公共経営若手プロジェクトチームメンバー

所属		氏名
総務部	地域防災課	杉山 和弘
企画創生部	広域連携課	望月 慶
都市建設部	都市政策課	加藤 晃平
財政経営部	課税課	小柳津 知子
市民文化部	スポーツ振興課	白井 悠太郎
健康福祉部	子ども家庭課	岩佐 和紀
産業振興部	創業支援室	高橋 祐樹
環境水道部	上水道課	西川 綾音
教育部	教育政策課	福原 将富
出納・監査・議会	出納室	蒔田 美妃

提案事業 ～学校内でのサポート～

ICT教育支援の充実

ヘルプデスクの創設、ICTジュニアリーダー育成教室の開催。

ふじえだオンデマンドスクール

地域人材を活用し、学校学習と一味違った学習動画の配信。

電子児童図書の人1台端末への貸出

1人1台端末にて市立図書館の書籍を閲覧できるシステム構築。

じぶん時間割ウィークの開講

夏休み中の一定期間において、じぶんで授業の時間割を組み立てる。

提案事業 ～学校外でのサポート～

○ 夢サポート事業 ～夢の職業体験教室～

中部連携中枢都市圏において、夢の職業体験。

○ 枝っ子アプリ

1人1台端末を活用し、家庭生活充実アプリで管理。

○ ぼくメシ ～自慢の1品が給食のメニューに！～

子どもが考案したメニューの給食メニュー化。

1 課題提起

新型コロナウイルス感染拡大による課題

商業

- ・ 自粛や休業による売上の減少
- ・ 観光客の減少
- ・ 販路の縮小
- ・ 資材確保が難航

高齢者

- ・ 感染を恐れ、買い物に行けない
- ・ 移動手段の確保が困難

子ども

- ・ 休校による学習の遅れ
- ・ 休校によるストレス
- ・ 児童虐待の増加
- ・ 運動不足や生活の乱れ

働く世代

- ・ 休業による収入の減少
- ・ 休校による出費の増大
- ・ 解雇
- ・ 休校による子育て負担の増加

コロナウイルスに関連した国や本市の支援制度

<給付金>

- ・特別定額給付金
- ・休業要請に伴う協力金
- ・持続化給付金
- ・中小企業事業継続給付金

<雇用・給与>

- ・雇用調整助成金
- ・小学校休業等対応助成金
- ・小学校休業等対応支援資金

<税軽減、猶予>

- ・固定資産税、都市計画税の軽減措置
- ・国民年金保険料の免除、猶予制度

<資金繰り、融資>

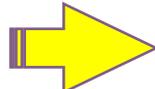
- ・経済変動対策貸付
- ・新型コロナ特別貸付
- ・国連携新型コロナ対策貸付



**家庭や企業への支援は迅速で手厚いが…
「子ども」に対するサポートは？**

※一部抜粋

P Tからの課題提起

- 世界的に難題となっている新型コロナウイルス
 - 市が総力を挙げて立ち向かわなければならない
-  どのような分野に影響があったのかを分析

**目先の課題解決だけでなく、
“未来”を見据えた取組が重要**



**藤枝の未来を担う
『子ども』にフォーカスした提案を検討**

2 現状分析

～コロナウイルスによる子どもへの影響～

コロナ×こどもアンケート ～分析～



全国の7歳から17歳の子どもおよび
保護者を対象にアンケートを実施
(国立育成医療研究センター)

<分析結果>

**学習面はもちろん、
情緒面や生活面への不安や心配が多い**



子どもの生活の変化（藤枝市）

- ・ 小中学校における休校 3月3日～3月19日
- 👉 休校に伴い学童も閉鎖 4月9日～5月24日

休校中の学校の対応

- ・ 「藤枝ちゃんねる」による動画配信
- ・ ZOOMを使った健康観察（稲葉小・青島中）
- ・ 学習のためのプリント配布（宿題含む）
- ・ eライブラリ（ドリル教材）の推奨
- ・ 臨時登校日の設置（健康状態・学習状況の確認）



子どもの生活の変化

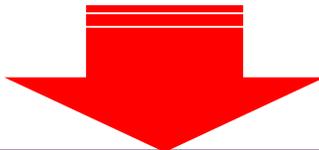
外に行けない

友達に会えない

やることがない

学校の勉強が
遅れる不安

家にひとりぼっち



- ✓ 学習の遅れ
- ✓ 運動不足
- ✓ 食生活の乱れ

- ✓ 家庭環境による学習環境の差
- ✓ 生活リズムの乱れ
- ✓ 学校に行けないストレス

学校生活の変化

5月25日から通常登校になるが…



新しい生活様式は必須

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

3つの密を避けましょう!

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面

3つの条件がそろった場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い!

※3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

首相官邸 厚生労働省

日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

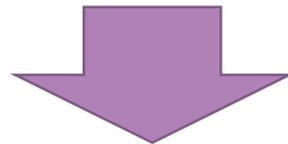


- ①身体的距離の確保
- ②マスクの着用
- ③手洗いの徹底

学校生活の変化

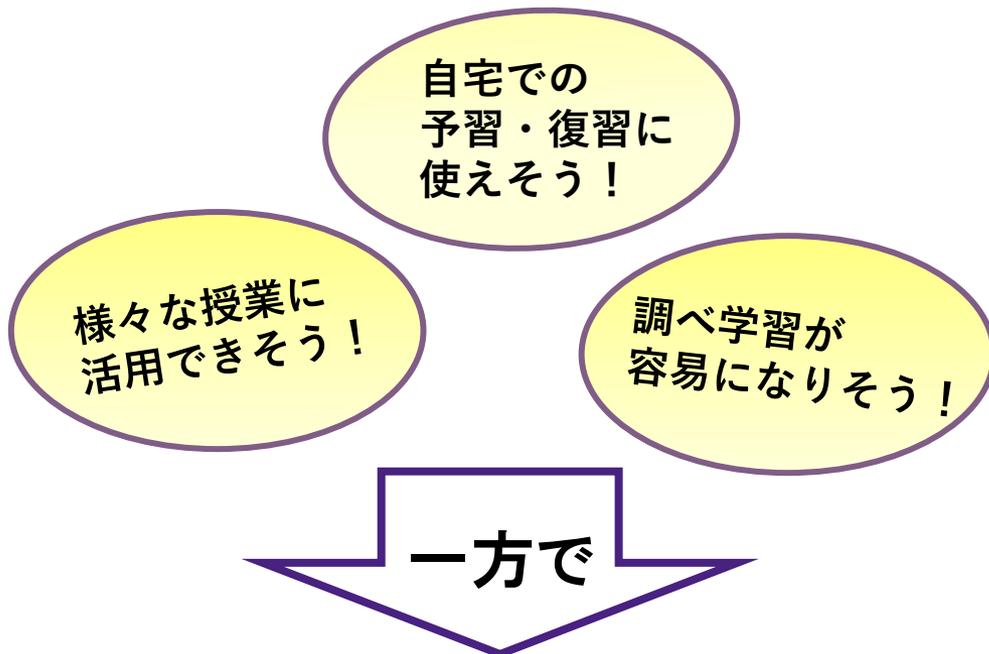
「新しい生活様式」の実践

- 学校行事の見直し（合唱、運動会、修学旅行などの中止）
- 全校集会、学年集会の見直し
- ペアワーク、グループ活動などの形態の変更
- 給食は前向きで、おしゃべりは謹んで
- 給食の配膳は手袋を着用し、密を避けた配布
- 季節を問わず、こまめな換気



子どもや教師にも負担

学校現場における GIGAスクール構想への期待と不安



R2.11.9 岡部小学校
R2.11.20 藤枝中学校

- ・ 機器トラブルの対応による負担が増えそう…
- ・ 情報モラルの醸成への不安…
- ・ 機器の扱いが得意な子と苦手な子への対応不安…

3 課題解決の方針

課題整理 ～現状分析より～



私たちが考える

**これからの時代を生き抜くために
今、藤枝の未来を担う子どもたちに求められる力とは**

- ・ 問題に直面した時にも突破できる創造力
- ・ どんな環境下でも自らを律する自己管理能力
- ・ 情報化社会に適応できるICT活用能力
- ・ 自己肯定感を高め、毎日笑顔で過ごせる
体力・強いところ

課題整理 ～現状分析より～

学校内での
サポート

両方が必要

学校外での
サポート

- ・ 地域、関係機関との連携による

学習環境の整備

- ・ 様々な家庭事情に対応できる

体制づくり

- ・ 創造力を養う授業



- ・ 家庭生活のサポート

・ 課外活動での子どもの特性を
活かす環境の提供

- ・ 自ら行動するきっかけづくり

など

学校内でのサポート ～施策方針～

1 急速なICT化に対応するための体制整備

1人1台端末の有効活用を図るとともに、学校や家庭への支援を充実することで急速に進展するICT化に対応する。

2 ICT社会を生き抜く『人財』の育成

子どもがICTを主体的に学ぶ機会を提供し、変化する社会に適応できる力を身につける。

3 自己決定による自主性、自立性の向上

子どもが選択、決定する機会を与えることで、自主性・自立性を育む。

学校外でのサポート ～施策方針～

- 1 創造力を高め、新たな『自分』を見つける場の提供**
将来の自分を考える機会を提供し、学習や将来に向けた意欲向上を図る。子ども同士の交流を深め、コミュニケーション力や人間力を育む。
- 2 自主性を高め、未来を担う『人財』を育成**
子どもが自ら考え、自ら学び、その「想い」をアウトプットする経験を積むことで、自主性や自己肯定感を高め、未来を担う『人財』を育成する。
- 3 新たな学びの場による生活支援**
タブレット上の新たな学びの場において、発育・食育等をサポートすることで、G I G Aスクール構想との相乗効果を狙う。

4 事業提案

提案施策 ～学校内でのサポート～

- 1 ICT教育支援の充実
- 2 ふじえだオンデマンドスクール
- 3 電子児童図書の人1台端末への貸出
- 4 じぶん時間割ウィークの開講

1 ICT教育支援の充実

【事業概要】



1人1台端末ヘルプデスクの創設

- ・長期休暇中（夏休み等）の昼夜間に、家庭から端末の問い合わせに即時に対応できるヘルプデスクを創設。

ICTジュニアリーダー育成教室の開催

- ・児童生徒の中からICT推進リーダーとなる人財を育成する教室を開催。
端末の使い方や情報モラル関係の指導を行う。

（対象：小学校中高学年と中学生）

1 ICT教育支援の充実

【予想される効果】

1人1台端末ヘルプデスクの創設

- ・ 長期休暇中の機器トラブル等にも**即座に対応**。
- ・ 問い合わせ窓口を学校外に設定することで、**学校の負担減**。



ICTジュニアリーダー育成教室の開催

- ・ 児童生徒の中からICTに強いリーダーを育成することで、子どもたちが**主体的に学び合う**ことができ、コミュニケーションの機会も増える。

2 ふじえだオンデマンドスクール

【事業提案】

学習動画の配信による学びの補完



- ・ **地域人材を活用**した学習動画の作成・配信
- ・ 動画は「藤枝ちゃんねる」を活用し、**市内の子どもたちが視聴可能に**
- ・ 市内の歴史的遺産の紹介など、子どもたちの**愛郷心を養うような**
テーマで動画を作成

2 ふじえだオンデマンドスクール

【動画の内容案】

- ・ **家庭教育支援**（講師：社会教育指導員）

内容：例）小学1年とその保護者に対する学習や生活の指導

- ・ **地域の歴史・文化**（講師：人材バンク登録講師）

内容：例）田中城の歴史、蓮華寺池公園の歴史、志太郡衙跡について

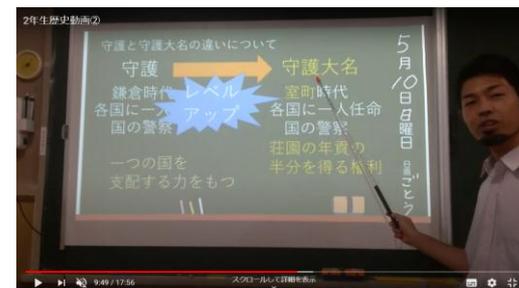
- ・ **よくわかる学習のコツ**（講師：ふじえだ教師塾講師・大学教授）

内容：例）学習において大事なこと、各教科での勉強方法等

2 ふじえだオンデマンドスクール

【予想される効果】

- 市内全ての子どもたちに**学校 + α の学習機会**を提供できる。
- 市内でも特定の地区でしか知られていない**歴史・文化を**すべての子どもたちが**学ぶことができる**。
- **学校に足の向かない子ども**にも学習の場を提供できる。

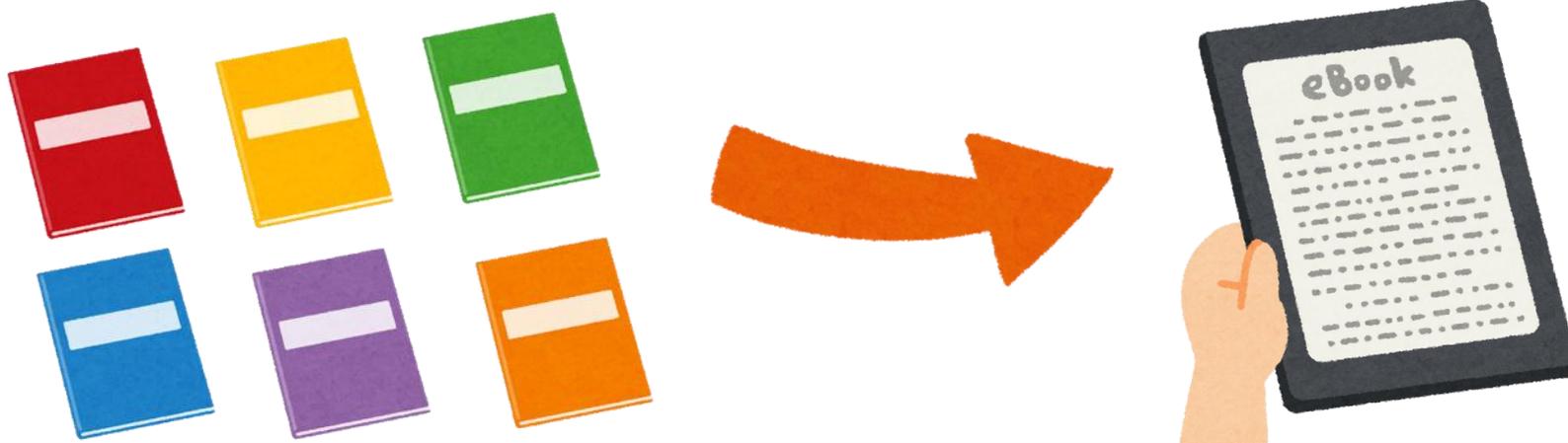


3 電子児童図書への貸出

【事業概要】

市立図書館の一部児童図書をインターネット上で借用できる。

GIGAスクール構想で1人1台貸与される端末を利用し、インターネット上で書籍を借りることが可能。
また、自宅等の端末で書籍を借りることも可能。

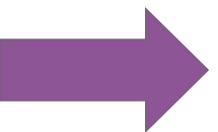
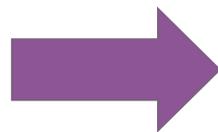


3 電子児童図書への貸出

【現状の課題】

・学校図書館にない書籍や貸し出し中の書籍は市立図書館に行って借りる必要がある。

・学校図書館で借りた書籍を自宅に持ち帰る際、重量があり、児童に大きな負担となっている。



【効果】

・市立図書館の本を1人1台端末や自宅の端末で電子書籍として読むことが可能になる。

・学校ごとの蔵書数のバラつきが緩和される。

・紙の書籍を持ち帰る手間がなくなるため登下校時の児童の負担が軽減される。



4 じぶん時間割ウィークの開講

【事業概要】

1日1教科だけや毎日同じ時間割にするなど自分次第！

子どもが自分で時間割を組み立て、リモートで受講する期間を設ける。

- ・ 期間は夏休み等の長期休暇中に1~2週間程。決められた単元数分の授業を選択し、時間割を作る。

- ・ 市内の教員で授業を振り分け、**各教員が科目を選択し、専門的に担当科目の授業を行う**

- ・ 将来的には、リモート授業に慣れることで、感染症による

長期休校時等にも**通常の授業をリモート形式**へスムーズに移行できる



4 じぶん時間割ウィークの開講



【予想される効果】

- 自分で時間割を組むことで、**知りたいことを自分で学ぶ習慣**がつく
→得意分野の向上・苦手分野の克服により、**自己肯定感が高まる**
- 学級以外の児童生徒、教師と関わることができる
→**新たな世界の発見・学び**につながる
- リモート授業のため、場所を自由に選択できる
→**熱中症や感染症等のリスクを回避**

新しい自分の発見！



4 じぶん時間割ウィークの開講

【実施スケジュール（案）】

- 4月～ 開講授業の検討（内容・教員・時間割等）
- 6月上旬～ 開講授業予定表の公開・申し込み受付開始
- 6月中旬～ 調整期間（人数の調節・単元数の確認等）
- 8月 **じぶん時間割ウィーク**（夏休み中の2週間）

提案施策 ～学校外でのサポート～

- 1 夢サポート事業 ～夢の職業体験教室～
- 2 枝っ子アプリ
- 3 ぼくメシ ～自慢の1品が給食メニューに！～

1 夢サポート事業 ～夢の職業体験教室～

【事業概要】

様々な職業の「学びと体験の教室」を開催

- ・ 対象：小学校高学年 参加費：無料 場所：職業現場
- ・ 各分野のプロフェッショナルに講師を依頼。



しずおか中部連携中枢都市圏の事業として実施

- ・ 本市が事務局となり、中部5市2町及び各種団体等で連携して事業を実施。



1 夢サポート事業 ～夢の職業体験教室～

【予想される効果】

- ・ 職業体験により、**夢や目標を持つ**ことができる。

→ **学習に対する意欲が向上。**



- ・ 中部5市2町開催により、**市域を超えた児童の交流**が可能に。

→ 児童の視野、交流の幅が広がる。

- ・ 講師を地元企業や地元大学の先生等に依頼

→ 将来的に**地元への就職、進学**が子どもの選択肢の一つに。



2 枝っ子アプリ



【事業概要】

1人1台端末への家庭生活充実アプリの導入

①共有ツール

- ・ 端末内でつながり、写真や情報を共有できる。
- ・ 自分で作った料理の紹介や自主的に行った運動を記録し競うことができる。



②スケジュール管理

- ・ 自分の予定や活動した内容を登録する。
- ・ 目標を設定し、それに対してのご褒美を家族間で決めることができる。



2 枝っ子アプリ

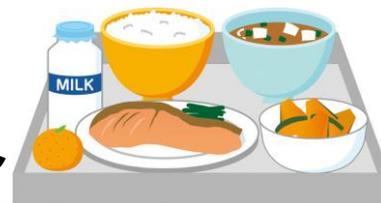


【予想される効果】

- ・ 家庭での生活支援ができる。
- ・ 長期休暇での生活の様子を記録・確認することができる。
- ・ 計画と目標をたてることで自主性をもって活動ができる。
- ・ ご褒美の設定により、子どもたちのやる気と**家族間の会話**が増える。



3 ぼくメシ ～自慢の1品が給食メニューに！～



【事業概要】

小学生が作って考えたメニューを募集し、コンテストを開催

入賞メニューは、給食メニューとして実際に提供。

将来的には、コンビニなどと連携し商品化

・募集条件

部門：小学生の部

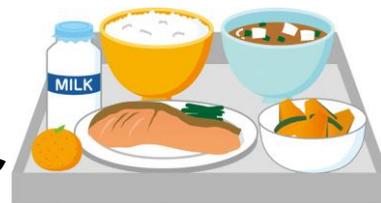
①子どもが自分で作ることができること

②栄養や季節の食材、地元の食材なども考えて開発すること

・審査員（案） ABC Cooking Studio講師、栄養教諭、学校給食課等



3 ぼくメシ ～自慢の1品が給食メニューに！～



【スケジュール】

6月：コンテスト募集周知

7～8月：募集

9月：審査・試作

10月：入賞者決定・表彰式

1～2月：給食メニューとして提供

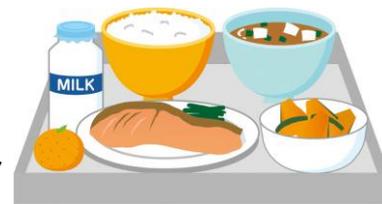
夏休み中など、子どもたちが
自分でお昼ごはんを作る
機会が多くなる時期に
合わせて募集を行う！

※初年度は主菜、副菜、汁物など

ジャンル区分はせず、単品で1皿を募集



3 ぼくメシ ～自慢の1品が給食メニューに！～

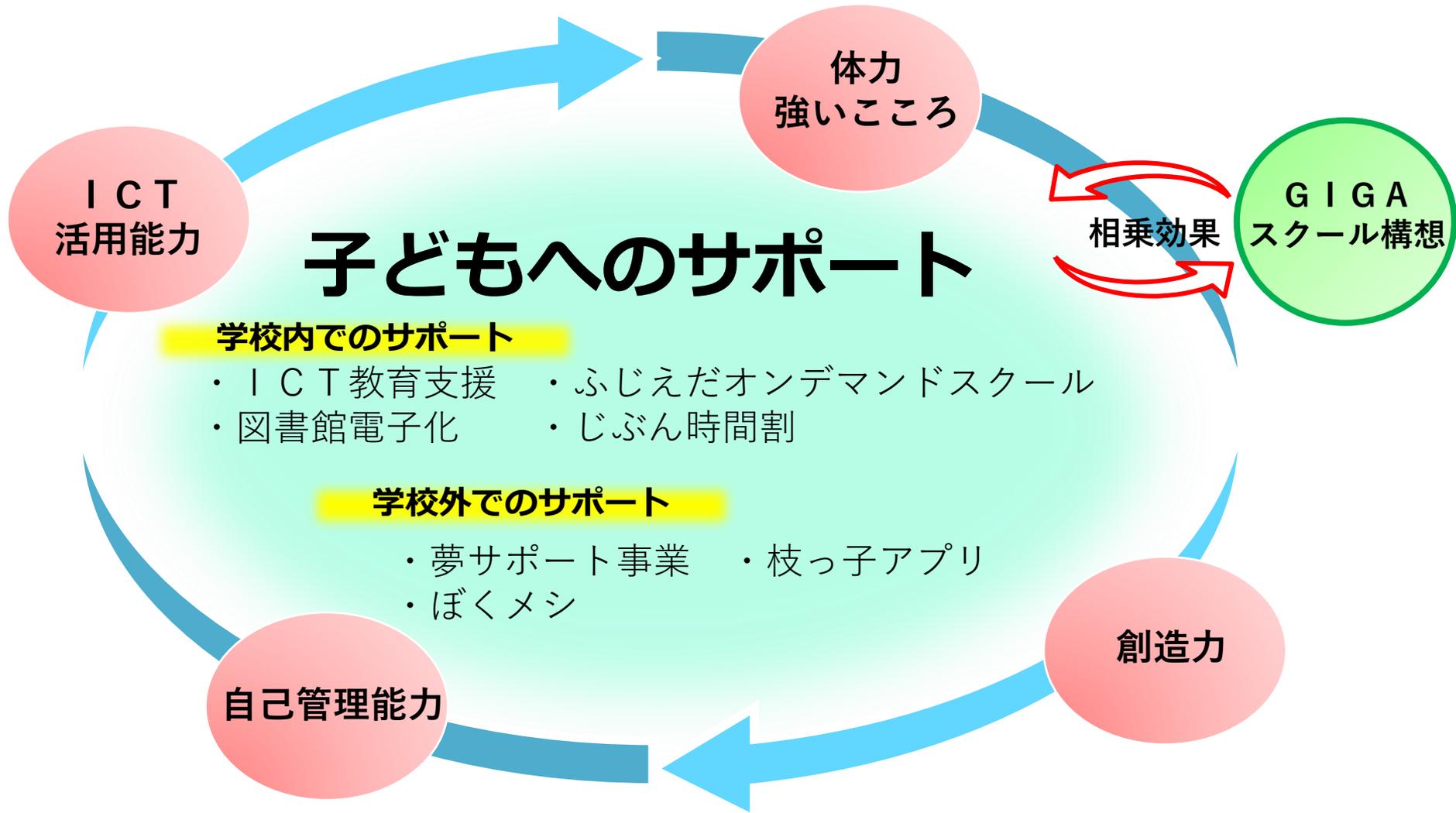


【予想される効果】

- ・子どもが地元の食材を知り、栄養について興味を持つきっかけになる
- ・子ども自身で料理をするきっかけ作り
- ・自分の開発メニューが給食で提供されることによる達成感
- ・休校中などに、子どもへの宿題としても活用できる
- ・食を通じた家族のコミュニケーションが広がる



5 総括



**コロナ後も安全・安心なまちとして
未来を担う子どもたちが輝くまちへ**